

各位

シンポジウム開催のご案内

早稲田大学曾田研究室では 1996 年以来、早稲田大学理工学総合研究センター内に制振構造に関わる種々のプロジェクト研究を継続して来ています。本年は、2011 年 4 月に発足した「制振構造デザイン技術の高度化に関する研究」の最終年として、これまでに実施してきたプロジェクト研究の成果も含めた報告会を開催させていただきますので奮ってご参加下さいませ。なお、講演題目・講演者等につき、今後若干の変更が有るかもしれませんが、曾田研究室ホームページ上の情報を順次更新して参りますので、よろしくお願いたします。

記

名称 : 第 6 回制振構造デザイン技術の高度化に関するシンポジウム
— 過酷な地震動にどう備えるか —

主催 : 早稲田大学創造理工学部建築学科曾田研究室

共催 : 早稲田大学理工学研究所

後援 : 日本建築構造技術者協会 (JSCA), 日本免震構造協会 (JSSI)
日本地震工学会(JAEE), 日本鋼構造協会(JSSC)

日時 : 2017 年 9 月 22 日(金) 12:00~17:40 (18:00 より懇親会開催)

会場 : 早稲田大学 西早稲田キャンパス 57 号館 2 階 201 教室
東京メトロ副都心線 西早稲田駅理工方面口より徒歩 1 分

参加費 (資料代含む) : 一般 2,000 円、学生 1,000 円

懇親会費 : 3,000 円

開場 12:00

ポスター展示・解説 : 12:00~13:00

講演プログラム :

第 I 部

13:00~13:40 開会の挨拶・プロジェクト研究の 21 年

13:40~15:00 講演 I (予定)

- ・建築物の減衰性能の策定技術
- ・木造軸組み構造の減衰性能
- ・ENCL モデルの開発
- ・圧効きオイルダンパ の開発

15:00 - 15:20 休憩 : ポスター展示

第Ⅱ部

15:20~17:20 講演Ⅱ(予定)

- ・摩擦を利用した制振構造について
- ・高靱性・高減衰スチールハウス耐力パネル
- ・リンク式オイルダンパの開発と応用
- ・滑り基礎構造システムの開発と応用
- ・2層建物モデルに対する変形分布制御機構の効果に関する振動台実験
- ・粘弾性ダンパーによる制振

17:20~17:40 閉会の挨拶

18:00~ 懇親会(クッチーナカフェオーリーヴァ(大久保 3-8-4 住友不動産新宿ガーデンタワーアネックス 2F))

【事前参加申し込み方法】*当日参加も可能ですがなるべく事前にお申し込みください。

E-Mail、FAX の何れかにて、

「氏名(フルネーム)、所属、返信先(e-mail)、懇親会への参加有無」
を記入の上、9月15日(金)までにお申し込みください。

連絡・申し込み先

住所 : 〒169-8555 東京都新宿区大久保 3-4-1

早稲田大学西早稲田キャンパス 55号館 N棟 9階 6号室 曾田 五月也 研究室
シンポジウム連絡担当 菅原良太

e-mail : symp2017@soda.arch.waseda.ac.jp

TEL&FAX : 03-5286-3278

ホームページアドレス :

<http://www.soda.arch.waseda.ac.jp/file/symposium/sympo2017.pdf>

講演題目、講演者等の詳細は曾田研究室のHPにて随時更新して参ります。

以上